

第 49 回関東腹腔鏡下胃切除研究会

共催セミナー趣意書

当番世話人 三ツ井 崇司

帝京大学 上部消化管外科

2025 年 12 月

第 49 回関東腹腔鏡下胃切除研究会

共催セミナーの御依頼

謹啓

時下ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、「第 49 回関東腹腔鏡下胃切除研究会」を下記のとおり開催いたします。

本研究会は、腹腔鏡下胃切除術を実際に施行されている先生方、今後本術式の導入を考えられている先生方、ならびに本術式にご関心をお持ちの先生方を対象に、ビデオセッション形式で討論を行うとともに、参加者相互の親睦を深めることを目的に年 2 回開催され、関東地区を中心に全国各地より約 300 名の医師の参加が見込まれております。また、後日ストリーミング配信(オンデマンド)も予定しております。

今回のプログラムでは、ビデオクリニック形式での発表、先進的な新たな機能温存術式、リンパ節郭清と再建手技やトラブルシューティング等に関して、若手・中堅の演者の先生からの発表ビデオを供覧しながら、エキスパートである指定討論者による詳細な討論を行う予定です。

また、胃癌治療における第一線でご活躍中の先生方を全国から招聘し、ランチョンセミナーや講演を企画しております。エキスパートだけでなく、次世代を担う若手医師にとっても学びの多い、実りある研究会となるように準備を進めております。腹腔鏡下・ロボット支援下胃切除術は広く普及しつつありますが、安全に施行するためには高度な技術と経験を要します。本研究会における手技の供覧と討論は、技術の向上および安全性の確保に寄与するものと期待しております。

つきましては、本研究会の趣旨にご理解いただき、是非貴社の御共催を賜りたく、慎んでお願い申し上げます。

なお、詳細につきましては下記のとおりとなっておりますので、重ねて御協力の程、よろしく願い申し上げます。

謹白

第 49 回関東腹腔鏡下胃切除研究会

当番世話人 三ツ井 崇司

帝京大学 上部消化管外科



開催概要

1. 会議の名称:第 49回関東腹腔鏡下胃切除研究会

2. 主催機関及び責任者

関東腹腔鏡下胃切除研究会

常任世話人 比企 直樹 (北里大学 一般・消化器外科)

竹内 裕也 (浜松医科大学 消化器・血管外科)

市川 大輔 (山梨大学 第 1 外科)

当番世話人 三ツ井 崇司 (帝京大学 上部消化管外科)

3. 日程: 2026 年 5 月 16 日(土)

※ハイブリッド開催 (後日、録画データをオンデマンド配信いたします)

4. 会場: 御茶ノ水 sola city Hall 「WEST」

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 4-6 Tel:03-3255-6585

5. 研究会の目的:

本会は胃癌を含めた胃疾患に対する内視鏡外科手術全般および術中・術後の病態などに関する基礎的、臨床的諸問題を研究し、情報交換の場を提供することによって、胃手術を受けた患者の quality of life の向上に貢献することを目的とする

6. 共催セミナー募集要項:

(1) 共催セミナーの名称 共催費 (※共催費内訳)

ランチョンセミナー ・ スポンサーードセミナー いずれも 66 万円 (消費税額 6 万円)

※共催費に含まれるもの:

会場費、映像、音響、照明基本機材

※共催費に含まれないもの:

座長・演者への謝金・交通・宿泊費、ランチョンセミナーのお弁当代、控室料飲の費用、準備運営に必要な費用・(開催に向け、当日必要な人件費)、ポスター・チラシ等の印刷製作物、基本機材以外に御社が必要とされる追加機材

(2) 共催セミナー募集総額

¥3,960,000 (消費税込み)

(3) 申込期間

2025年12月20日から2026年4月19日まで

(4) 振込期限

2026年4月20日

(5) 共催金の使途

第49回関東腹腔鏡下胃切除研究会の準備ならびに運営費用の一部として

(6) 申込方法

申込書にご記入の上、E-mailにてお申込みください。

申込みならびにお問い合わせ先:

第49回関東腹腔鏡下胃切除研究会

当番世話人 三ツ井 崇司 (帝京大学 上部消化管外科)

〒173-8606 東京都板橋区加賀 2-11-1 Tel:03-3964-1211(代表)

E-mail:mitsuitakashi3@gmail.com

(7) 共催金振込先

銀行名: 埼玉りそな銀行 武蔵浦和支店(店番号353) 口座番号: 普通 5721892

口座名: 第49回関東腹腔鏡下胃切除研究会

口座名(フリガナ): ダイ49カイクアントウフククウキョウカイセツジョケンキュウカイ

7. 関東腹腔鏡下胃切除研究会会則:別紙参照

8. 関東腹腔鏡下胃切除研究会役員:別紙参照

9. 第49回関東腹腔鏡下胃切除研究会収支予算書:別紙参照

10. 企業活動と医療機器等の関係の透明性ガイドラインについて

製薬企業および医療機器企業の活動における医療機関等との関係の透明性・信頼性向上のため、医療機関および医療関係者等に対する研究費、寄付、交流等の支出に関する情報を、製薬企業および医療機器企業が自社のウェブサイトで公開することに伴い、貴社が当研究会に対して行う学会協賛費用の支払いに関し、貴社ウェブサイトで公開されることに同意します。

第49回関東腹腔鏡下胃切除研究会 予算書

収入の部

| | (円) |
|----------------------|-----------|
| 研究会参加費 5,000 円×280 人 | 1,400,000 |
| セミナー共催費 | 3,960,000 |
| 機器展示費 | 1,650,000 |
| バナー広告 | 385,000 |
| 企業協賛(寄附) | 300,000 |
| 合計 | 7,695,000 |

支出の部

| | (円) |
|-------------------|-----------|
| 会場費 | 2,820,000 |
| メディア費・接続関連費 | 1,350,000 |
| ホームページ関連費 | 1,100,000 |
| 管理費 | 425,000 |
| 研究会座長・演者 交通、宿泊、謝礼 | 800,000 |
| 懇親会費 | 800,000 |
| 事務運営費 | 200,000 |
| 雑費 | 100,000 |
| 予備費 | 100,000 |
| 合計 | 7,695,000 |

2026 年 4 月 19 日締切

E-mail :mitsuitakashi3@gmail.com

第 49 回関東腹腔鏡下胃切除研究
当番世話人 三ツ井崇司 宛

年 月 日

共催セミナー申込書

1 枠 66 万円(消費税額 6 万円)

金 _____ 也

但し、第 49 回関東腹腔鏡下胃切除研究会、共催セミナー料として申込みいたします。

振込み予定日 年 月 日

_____ 銀行 _____ 支店より振込み

住所 : 〒 _____

御社名 :

ご担当 :

部署 :

電話 :

FAX :

E-mail: